

～ 健康の社会的決定要因 ～ SDH の研修を開催しました ☺

開催日：2022年11月19日

参加者：訪問看護師、看護小規模多機能型居宅介護、居宅支援事業所

講師：あびこ診療所 所長 今川 篤子 医師

SDH とは生まれ育った国や地域、環境、家庭の状況などによって教育や経済的な格差が生まれてしまい、その人の健康に直接的な影響が及ぶことです。



まず私たちは SDH の研修に向けて SDH「健康の社会的決定要因」とは何か？？？

病気は自己責任なのか？このブックレットは**健康は自己責任**などではなく、健康は決める主な原因はもっと別のところ、つまり私達が暮らす社会の中にあることをブックレットを読み勉強をしました。

生まれ育った地域・環境・家庭の状況によって教育・経済の格差が生じ、**健康の不平等**が生じます。社会・経済的な不平等・所得・教育・雇用・環境の不平等がそのまま**健康格差**に繋がってしまいます。



研修の目標は SDH の視点を持ち利用者さんの背景を捉え、SDH の理解と対象へのアプローチの必要性を理解する。ということで多くの看護師とケアマネジャーが参加しました。

今川先生から約 1 時間 30 分にわたる講義のあと、グループに分かれ、利用者さんの背景にある問題点を突き詰め、何が起きているのか？それに対し私たちはどのようにしていければいいのか？ 色々な視点で意見交換するワークを行いました。

参加した職員の感想

その時代の景気・国家・文化などで人々の健康は左右されてしまうが、同じ時代を生きていても、環境により格差が生まれてしまうことを学んだ。看護師としてできることは何か、深く考えさせられた。一人ひとりの意思を尊重し必要な看護を行いたい。様々な不平等が健康格差につながっている実態を知ることができた。支援についてもニーズに基づいた本当に必要とされている支援につなげることが重要だと分かった。地域でいかに取り組んでいくかが大切だと思った。

とても実りのある研修になりました♪

一緒に働き、学びませんか。訪問看護で働く看護師さんセラピストさん募集中です。